



令和2年5月26日
岡山大学

オンライン公開セミナー「妊婦・子どもをまもる」 『産科・小児科スタッフ・保健師のためのワクチンの知識』を開催 風疹・梅毒・そして新型コロナ

今、感染症との闘いは人類にとって大きな課題となっています。岡山大学大学院保健学研究科では、岡山県や岡山県産婦人科医会とともに、公開セミナーを開催し、妊婦が気をつけるべき風疹や梅毒などの病原体、また、新型コロナウイルス感染の情報など、産科や小児科のスタッフや保健師はもちろん、子どもを育てる人々全てに知ってほしい「ワクチンの話」をお伝えします。

岡山大学大学院保健学研究科では、妊婦と感染症の大きなテーマとして、2013年から「風疹」予防啓発セミナーを開催してきました。2018年の夏から2019年にかけては、関東地方を中心に風疹が流行し先天性風疹症候群の赤ちゃんが生まれました。世界的に見ても、このような流行の見られる先進国は日本だけとされ、2020年には日本での根絶を目標とすることが叫ばれていましたが、残念ながら達成されていません。以前の大流行の際に生まれた先天性風疹症候群の子どもたちを育てる家族の方々「患者会〔風疹をなくそうの会〕『hand in hand』からもお話を聞きます。

今年はCOVID-19感染拡大下でもあります。また特に、岡山県では数年間にわたり梅毒のまん延が問題となっています。このため、今年のセミナーでは、改めて、風疹や梅毒などの病原体、また、新型コロナウイルス感染など、広く「妊婦・子どもと感染症」について考えます。

今回は、テレビ会議システム『Zoom』を利用した公開セミナーのため、パソコン、スマホ、タブレット等をお持ちでしたらどこからでもご参加いただけます。高校生や大学生の参加もお待ちしております。新型コロナウイルス感染症の影響で外出を自粛している今だからこそ、『Zoom』で集まり、ワクチンについて学びましょう。

1. 名 称 公開セミナー「子どもをまもる」
『産科スタッフ・保健師のためのワクチンの知識』
2. 日 時 2020年6月27日（土）12:30～16:30（オンライン開催）
3. 対 象 者 どなたでも参加いただけます。
4. 申 込 方 法 事前申し込み要（事前に、接続のテストを行います）
5. 参 加 費 用 無料



<お問い合わせ>

岡山大学大学院保健学研究科
「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム
ム事務局
(電話番号・FAX) 086-235-6538
(メール) josan@cc.okayama-u.ac.jp



岡山大学は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。